

報道関係各位

2024年8月1日
株式会社 eve autonomy

屋外無人搬送ソリューション eve auto の「販売プラン」を提供開始

～従来のサブスクリプションプランに販売プランが加わることでより幅広い検討が可能に～

株式会社 eve autonomy（イブ・オートノミー、静岡県磐田市、代表取締役：星野 亮介、以下「eve autonomy」）は、屋外対応型の無人搬送ソリューション「eve auto®」の提供方法について、これまでのサブスクリプションプランに加え、お客様が自動搬送車両を購入できる「販売プラン」の提供を開始いたします。お客様の予算計画に合わせて、サブスクリプションタイプによる月額利用か、初期投資による購入かの選択が可能となり、サービスの向上にも繋がります。



「販売プラン」概要

eve auto サービスは2022年11月に正式リリースされ、自動搬送車両やサポート、各種ツール、自動運転保険などをパッケージ化した月額利用料のサブスクリプションプランによる提供を行ってまいりました。これは工場や物流施設における設備投資の初期費用を抑えられるプランとして、導入された多くのお客様からその効果を実感して頂いておりました。

一方で、検討中のお客様においては、設備投資計画の一環として車両やシステムの購入を希望される企業様による販売プランのご要望を数多く頂いていたのも事実となります。

そこで、このような幅広い要望に応えていくため、以下のような一括金（頭金）と分割金（年額費用）を組み合わせた「販売プラン」を準備しております。販売開始に先立ち、需要の把握のための事前案内を本日より開始いたします。なお、販売開始は今秋（9月以降）を予定しております。

「販売プラン」は、車両購入費用とサービス費用を一括で支払うことにより、従来のサブスクリプションプランで発生していた月々の費用を無くし、一度の支出で契約期間中サービスをご利用頂くことができます。ただし、お客様のご希望に応じて、①一括金（頭金）と②分割金（年額費用）の2つの費用に分けてお支払い頂くことも可能です。

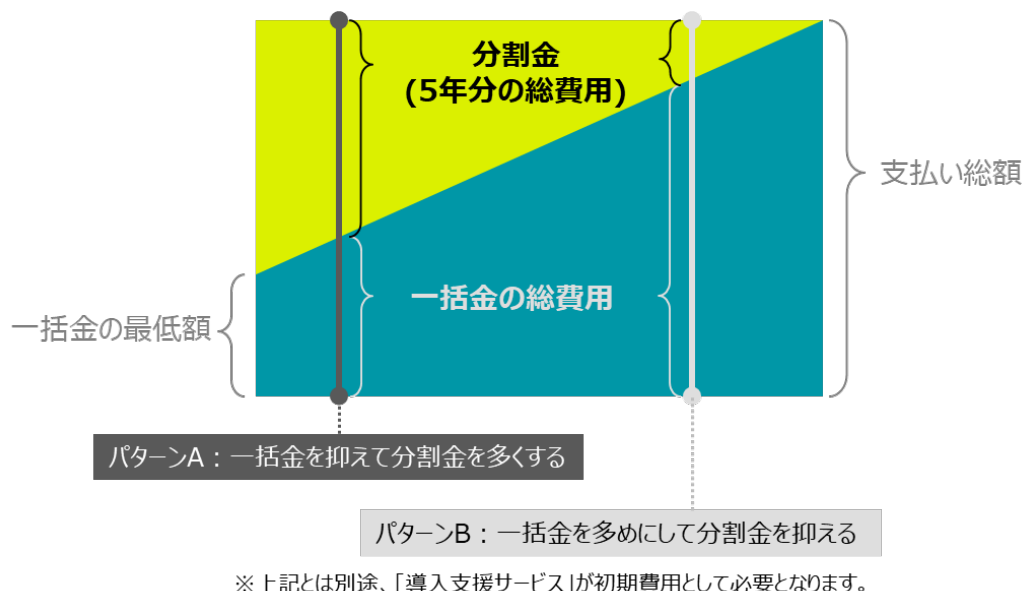
- ① 一括金に含まれる内容：車両購入※¹及びサービス※²の一部前払い費用
- ② 分割金に含まれる内容：サービス※²の年額費用

※¹：車両の所有権はお客様へ移転されます。

※²：eve auto のオペレーションツール利用/アフターサポート/自動運転専用保険/定期メンテナンス/ソフトウェアアップデート/設備連携機能の利用、を含みます。なお、自動運転に必要なマップの作成や導入レクチャー等の導入時のセットアップサービス費用は、上記一括金・分割金と別に「導入支援サービス」として必要となります。

「販売プラン」は5年間の契約を前提とし、一括金と分割金の割合を変更することができます。例えば、一括金を抑えて分割金を多めにする（パターンA）、逆にできるだけ一括金での支払いとして分割金としての年額払いを抑える（パターンB）などの御見積が可能です。

これにより、お客様の予算計画にあわせた初期投資、及び、ランニング費用の支払いプランを提供することができます。（具体的な金額につきましては、当社正規代理店よりご提示させていただきます）

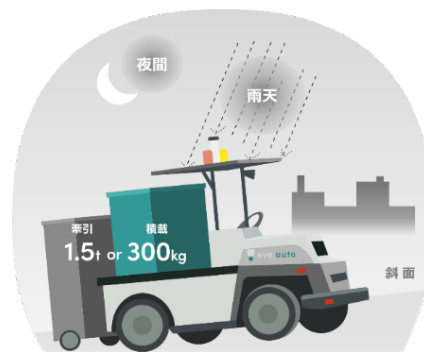


「販売プラン」の概要

「販売プラン」は、本日より事前案内を開始し、今秋（9月以降）に販売開始予定です。詳細はお問い合わせください。

屋外対応無人搬送サービス「eve auto」

eve autonomy は工場や物流施設向けに、主に屋外における事前の設備工事を必要とせずに自動搬送システムの導入を実現するソリューション「eve auto®」を提供しております。屋外環境においては、段差や坂道などの路面環境に加え、雨や日照の天候条件など、屋内より厳しい環境での運用が求められます。eve auto は、高い信頼性により全国で活用されているEVカートと、一般公道においても活用される最先端の自動運転技術を活用し、雨天や夜間でも工場等の敷地内屋外環境で自動運転レベル4での1.5tまでの無人搬送運用を実現しているため、24時間稼働が求められる施設での運用も可能です。製造業をはじめ、物流業、石油化学プラントなど様々な業界で既に導入され、40拠点以上で約50台の導入実績があります。



自動運転 EV を活用した屋外対応の自動搬送ソリューション「eve auto®」

【主要スペック】

サービス名／車両	eve auto(イブ・オート)／FG-01
寸法／重量	全長 2,275×全幅 1,105×全高 1,885(mm)／483kg
最大牽引重量／積載重量	1,500 kg／300kg
駆動方式／バッテリー	DC モーター／リチウムイオンバッテリー（スペア交換可能）
最大走行速度	手動運転時 19km/h、自動運転時 10km/h
最大登坂性能	9.6 度（17%）無負荷・手動運転時、 6.8 度（12%）積載 300kg・自動運転時
安全機能	レーザーセンサーによる障害物検出と停止、バンパーセンサー、緊急停止スイッチ
自動運転機能	自動運転レベル 4（自律移動、交差点横断・右左折、障害物検出による一時停止）
主な管理機能	FMS（フリートマネジメントシステム）：PC、タブレットで利用可能なクラウドシステム 走行ルート設定、停留所設定、ステータス監視、走行開始・停止制御
設備連携機能	eve auto connect による自動シャッター連携、信号機連携、パトランプ連携等を実現する Bluetooth 通信機器

- ・ eve auto 製品・サービスページ：<https://eveautonomy.com/service>
- ・ 導入事例紹介ページ：<https://eveautonomy.com/casestudy>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社 eve autonomy 事業開発部
 TEL：0538-40-9170
 Mail：mk@eveautonomy.com
 Web：<https://eveautonomy.com/contact>

株式会社 eve autonomy

本社：静岡県磐田市大瀬 868 番地 1

代表取締役社長：星野 亮介

HP：<https://eveautonomy.com/>

eve autonomy は、「今日から自動化」をスローガンに、工場や物流施設の主に敷地内での屋外搬送業務を、自動運転技術の活用により無人搬送を実現するサービス「eve auto®」を提供するソリューションプロバイダーです。ヤマハ発動機株式会社と株式会社ティアフォーの技術力を結集し、世界最先端の自動運転技術と長年グローバルで培ってきた品質と信頼を基に、社会課題解決に取り組み、世の中の変化に求められるワークスタイルの実現に貢献してまいります。